

## 別府市コロナ感染防止対策強化基準(鬼対策基準)

### 1. 利用客の感染症対策

- 店内入口に消毒液を置き、入店時に必ず手指消毒をしてもらい、体温チェックをする。
- 利用客には必ず「連絡先」を記入してもらう（全員が望ましいが、代表者のみで可）
- 利用客のマスクがテーブルやカウンター等に置きっぱなしにならないような工夫を行う。（マスクケース等の用意や、必ず自身のポケットにしまうなどの呼びかけを行う。）
- 飲食時以外はマスク着用、大声禁止、お酌や回し飲み禁止を促し、利用客への協力を求めるポスターを掲示する。
- テーブルの利用は、真正面での着座配置をせず、座席をずらす工夫を行う。
- テーブルとテーブルの間を、アクリル板、透明ビニールカーテン、パーティション等で区切る。頭を越える高さとする等、しっかりと区切る。困難な場合は1m程度離す。（利用客の人数や、家族連れなど、利用客に合わせた工夫を行う。）
- カウンター席は、席と席の間にアクリル板等（頭の高さを越えるもの）を置く。困難な場合は1m程度離す。
- 利用客の滞在時間は1.5時間以内と設定する。以下タイミングで利用客に声をかける。  
①入店時(予約時) ②終了15分前程度 ③終了時
- 大皿での提供は避ける。やむを得ず大皿で提供する場合は必ず「取箸」を用意する。

### 2. 従業員の感染症対策

- 常時マスクを着用する。必要に応じてフェイスシールドを着用する。
- 業務開始前に、必ず検温・体調確認を行い、毎日記録に残す。
- 一度に休憩する人数を減らし、対面での食事や会話を避ける。
- 休憩スペースは常時換気を行い、共用する物品は定期的に消毒する。
- コロナ接触確認アプリ「COCOA」を従業員全員がインストールしている。（インストールできない携帯の機種を所持している者を除く）

### 3. 施設の換気・清掃・消毒の徹底

- 換気を1時間に2回以上行う。窓がない場合は、ドアを開け、サーキュレーターや扇風機を使い、空気の滞留を防ぐ工夫をする。また、ウイルス除去機能がついた空気清浄機等を置くなどの最大限の工夫をする。
- 共通のタオルを禁止し、ペーパータオルを設置する。
- 利用者が入れ替わるごとに必ず消毒する。不特定多数が触るところ(ドアノブ)は、1時間に1回以上消毒する。